

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
大分県	豊後高田市	5年間	令和2年度～令和6年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成30年度)	目 標 (令和6年度) A	実 績 (令和6年度) B	実績/目 標※3	
総人口	22,687	21,622	21,678	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	8,762	9,820	9,641	83.1%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	38.6%	45.4%	44.5%	86.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	628	709	592	△44.4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.8%	3.3%	2.7%	△20.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	5,371	6,043	7,343	293.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	23.7%	27.9%	33.9%	242.9%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	7,926	5,050	4,102	—

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備事業	豊後高田市	集合処理区域（公共下水道計画区域、特定環境保全公共下水道計画区域、農業集落排水事業区域及び漁業集落排水事業区域）外における生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。	令和2年度 ～令和6年度	令和2年度 37基 ・新築17基 ・転換(単独4基、汲取16基) 令和3年度 21基 ・新築6基 ・転換(単独5基、汲取10基) 令和4年度 38基 ・新築16基 ・転換(単独6基、汲取16基) 令和5年度 24基 ・新築8基 ・転換(単独6基、汲取10基) 令和6年度 27基 ・新築8基 ・転換(単独8基、汲取11基) 合計 147基 ・新築55基 ・転換(単独29基、汲取63基)
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

【生活排水処理】

公共下水道、集落排水施設等及び合併処理浄化槽等による汚水衛生処理率の令和6年度実績値は81.1%であり、令和6年度目標値76.6%を達成することができた。

成果が得られた要因の一つとして、平成29年から県と市が共同で単独処理浄化槽や汲み取り槽からの転換の際に最大20万円の上乗せ補助を行っていることが考えられる。

今後も、引き続き合併処理浄化槽への転換を推進するなど、生活排水処理の向上、公共用水域の水質保全に努める。

(都道府県知事の所見)

補助金の活用による個人負担の軽減の他、各種広報活動の結果、合併処理浄化槽の設置が進んだことにより、汚水衛生処理率が目標値を大きく上回った結果と考えられるが、公共下水道及び集落排水施設等の汚水衛生処理率の目標値は下回っている。ただし、汚水衛生処理率全体では目標達成がなされているため、本計画の目標は達成されたと判断する。

次回計画においても、公共下水道、合併処理浄化槽双方の特色を活かし、汚水処理施設の効果的・効率的整備を図られたい。